



じゃがいもクラブ春季大会集合写真



Report

◆じゃがいもクラブ春季大会
日時：2024年3月7日(木)
登録・受付：13:00
開会：13:30
閉会：20:15
会場：川越プリンスホテル

去る2024年3月7日(木)8日(金)に全日本じゃがいもクラブ春季役員会議が川越の地で行われました。全国各地よりじゃがいもクラブ役員の方にご参加いただき、役員会は滞りなく終わりましたが、翌日の役員研修ラウンドでは惜しくも悪天候で中止となりました。今回の事業では多くの川越JCの諸先輩方にお力添えをいただきました。現役メンバーと接点が少ない中、この事業を通じて諸先輩方と交流が持てる場となり、コミュニケーションを図ることで普段のJC活動へのご理解をいただけたと同時に、JC活動に対しての想いを諸先輩方と意見交換ができた事業となりました。

9月17日(火)には各地区より予選を通過された選手たちが川越JC主幹のもと、狭山ゴルフクラブにて第76回日本じゃがいもクラブ全日本選手権大会が開催されます。今回事業できっかけを作ることができた諸先輩方と現役メンバーとの交流の場をさらに広げ、深めることで弾みをつけ、真心あふれる川越ならではのおもてなしを実現出来るよう引き続きじゃがいもクラブ推進特別委員会のメンバー一同で委員会運営に取り組んでまいります。

じゃがいもクラブ推進特別委員長 瀧名 翔太

Report

◆花見事業
日時：2024年3月17日(日)
開会：15:30
閉会：17:30
会場：川越市グリーンツーリズム拠点施設

去る3月17日(日)会員開発育成委員会担当のもと花見事業を開催いたしました。花見事業は、4月例会会員親睦事業、5月メイン事業へ向けてLOMメンバーが一丸となれる事業として会員相互の親睦を深めるため、また、家族で過ごす大切な時間と

して多くのLOMメンバー、ご家族にご参加いただきました。会場ではパーベキューと工作レクレーションが用意され、大人も子どもも笑顔で楽しんでいる姿が見られました。事業当日に桜の花は見えませんが、参加いただいた子どもたちによる手作りの作品で、満開の桜を見ることができました。

花見事業の開催を通じて、会員相互の親睦が深まったものと確信しております。参加いただきました皆様、ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございます。事業内では至らぬ点も多々ありましたが反省点として改善し、次に生かしてまいります。

会員開発育成委員長 岡安 秀樹



花見事業の風景

理事会報告

◆第4回理事会
日時：2024年4月4日(木)19時00分~20時23分
会場：川越商工会議所 2階 会議室

議案
第1号議案 中期ビジョン発表会日程変更(案)に関する件

全議案とも、議案通り可決承認されました。
出席理事：16名中13名

新入会者紹介

櫻井 涼太(さくらい りょうた)

- 事業所：株式会社 櫻井興業
- 事業内容：外構工事、造成工事業
- 事業所住所：川越市並木534-2
- 役職：代表取締役



仮入会者紹介

茂木 勇也(もぎ ゆうや)

- 事業所：株式会社エレテクト
- 事業内容：電気工事業
- 事業所住所：川越市吉田102-1

に創りあげていく例会でもございます。関わる人びとが一丸となって、来場するまちの人びとに、まちへの感心を高めていくことができるように事業を構築してまいります。5月例会当日に向けて、全力で邁進してまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

社会開発委員長 影山 大樹

5月例会 メイン事業PR

◆5月例会メイン事業PR
日時：2024年5月11日(土)
登録・受付：9:30
開会：10:00
閉会：18:00
会場：川越市グリーンツーリズム拠点施設

来る5月11日(土)に5月例会メイン事業を社会開発委員会・青少年育成委員会の担当のもと、川越市グリーンツーリズム拠点施設にて開催をさせていただきます。本年度の社会開発委員会では自然共生という観点からこのまちに数多く存在する豊かな自然環境に目を向け、人びとがまちの発展のため、率先して共に行動していく意欲を高め「いきいき」としたまちづくりを展開してまいります。

まず、一番初めとなる本例会では、このまちに愛着を持っている人が多いにも拘わらず、ライフスタイルや外部環境の変化によってひととの繋がりがやまち、自然への関わりが希薄化しているという背景のもと、豊かな自然があるからこそ可能な経験をし、自然課題にも向き合うことで、このまちの輝かしい将来のため、今何が必要なのかまちの人びとの想いを集めてまいります。そうすることでまちの将来を考えることに繋がり、人びとが、まちやひとを思い主体的に行動する真心溢れるまちづくりに繋がると考えております。

また、5月例会メイン事業は社会開発委員会・青少年育成委員会の担当の例会であるとともに、協働相手やLOMメンバーとも

来る5月11日(土)に5月例会メイン事業を社会開発委員会・青少年育成委員会の担当のもと川越市グリーンツーリズム拠点施設にて開催をさせていただきます。本年度の青少年育成委員会では、子どもたちが仲間を認め合い切磋琢磨していく心を育みます。仲間と認め合う心と、一緒に挑戦する心を育むことで、多くの人びとと共に手を取り合い、素直な心をもって熱心に取り組める人財になってもらうために活動を展開してまいります。

本例会では、一人では達成することが難しい一つの目標に対して、仲間と密に接し互いに支え合って取り組んでいただきます。そうすることで、仲間と認め合う心を培っていただくと考えております。また、5月例会メイン事業は社会開発委員会・青少年育成委員会の担当の例会であるとともに、協働相手やLOMメンバーとともに創りあげていく例会でもございます。関わる人びとが一丸となって、来場するまちの人びとに、まちへの感心を高めていくことができるように事業を構築してまいります。5月例会当日に向けて、全力で邁進してまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

青少年育成委員長 荒谷 俊紀

メイン事業室長 挨拶

◆企画推進・第1事業室

室 名：あらやだ、行きたくなる推進室
室 長：高橋 拓也
副 室 長：影山 大樹・荒谷 俊紀
メンバー：社会開発委員会・青少年育成委員会

5月例会メイン事業において企画推進・第1事業室室長の職を仰せつかっております高橋拓也です。企画推進・第1事業室は室名をあらやだ、行きたくなる推進室と決め、影山大樹社会開発委員長と荒谷青少年育成委員長を副室長とし、共に室運営を行っております。本年度メイン事業は、まちの皆様到我々の活動を最大限発信する場として青年会議所運動を人びとに浸透させるべく日夜邁進いたしております。あらやだ、行きたくなる推進室では「自然を通して仲間と認め合う心を培い、まちへの想いを集める」という目的のもと、事前から自然を通してひとやまちを結ぶ事業企画を構築しております。

企画として事前企画2企画、当日企画4企画となっております。まず事前企画として4月20日（土）「伊佐沼の古代運復活大作戦」、4月27日（土）「仲間と共にタコを作ろう！」を行わせていただきます。両事前事業共に、参加していただく市民の皆様はこのまちの自然に触れていただきひとやまちを結ぶ企画となっております。メイン事業当日に向けて自然について関心を持ち、互いに支え合って互いを認め合う心を培っていくことに繋がると確信しております。最後に当日企画として「開会式典」「伊佐沼古代運復活！第2章」「仲間と共に夕をあげよう！」そして各室を結ぶ「スタンプラリー企画」を実施いたします。いずれの企画も仲間と認め合う心を培い、まちの将来を考えることに繋がる企画内容であるものと確信しております。

今日に至るまで様々議論が生まれ、お力添えいただきました皆様にはご理解・ご協力賜りながらこの企画内容を詰めてまいりました。両副室長はじめ、室メンバー全員が、一丸となってこのメイン事業に懸ける想いを実感しております。あらやだ、行きたくなる推進室一同は、メイン事業を推進し多くの人びとに真心を感じていただけるよう邁進してまいります。当日、多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

室長 高橋 拓也



メイン事業室長 挨拶

◆第2事業室

室 名：マチルダ室
室 長：町田 佳太
副 室 長：岡安 秀樹・関口 智彦
メンバー：会員開発委育成委員会・経営育成委員会

5月例会メイン事業におきまして第2事業室長の職を仰せつかっております町田佳太です。第2事業室は、室名をマチルダ室と定め、岡安秀樹会員開発育成委員長と関口智彦経営開発委員長の二人を副室長として、室運営を行っております。マチルダ室では、自然を通して仲間と認め合う心を培い、まちへの想いを集めるという目的のもと、「感じる」というテーマを担い、五感で体験し、ひとやまちの魅力を感じる企画を3企画実施してまいります。企画としましては、「バブルビート！伊佐沼で踊ろう」では、まちにゆかりのあるダンスや音楽の協働相手13団体とともに泡と音楽で野外の音楽フェスを楽しんでいただきます。多くの協働相手と共にステージの企画を構築することで、まちの人びとの魅力や野外でのまちの自然を感じていただくことで、まちの将来について考えるきっかけへと繋げてまいります。「おいしい川越再発見！」では、市内の飲食店舗の出店や収穫体験をおこない収穫したジャガイモやサツマイモを食べてもらいます。食べるだけでなく、自然に触れる体験をしていただくことで、まちの魅力を五感で感じていただきまちの将来について考えるきっかけへと繋げてまいります。「SANSUKE」では、伊佐沼の地でおのれをこえる！をテーマに伊佐沼の地でアスレチック体験企画をいたします。まちなかでは味わえない自然での解放感の中でアスレチックの体験をすることで、自然の魅力を感じていただきまちの将来について考えるきっかけへと繋げてまいります。

第2室では、若いメンバーが中心となり多くの協働相手を巻き込み、企画の構築をしております。メイン事業当日は、ご参加いただいた皆様が笑顔になり、まちへの将来を考えるきっかけに繋がるように邁進してまいります。多くの皆様のご参加心よりお待ちしております。

室長 町田 佳太



メイン事業室長 挨拶

◆運輸発信室

室 名：上田発射室
室 長：上田 俊也
副 室 長：海沼 秀幸・境 有加
メンバー：総務委員会・各常設委員会出向者メンバー

5月例会メイン事業において運輸発信室を仰せつかりました上田俊也です。運輸発信室は、室名を上田発射室と定め、海沼秀幸総務委員長と境有加報拡大特別委員長を中心に各常設委員会の出向者メンバーで構成されております。本年度のメイン事業は、まちの皆様到我々の活動を最大限発信する場として青年会議所運動を人びとに浸透させるべく日夜室運営に邁進しております。

本例会事業では、「自然を通して仲間と認め合う心を培い、まちへの想いを集める」ことを全体の目的として、上田発射室では、「伝える」というキーワードのもと、事前からのPRをはじめ、両副室長中心に多くのまちの人びとを集め、ひとやまちの魅力を伝える3つの企画を展開いたします。1つ目は、当日の動員に向けてデジタル及びアナログを駆使しながら、より効果的に広く人びとへ事業実施を伝え来場へと繋げることを目的に、PR企画を実施してまいります。続いて運輸計画では、会場である川越市グリーンツーリズム拠点施設へまちの人びとを誘うことを目的に、大型バスを活用しながら川越市役所と会場を結ぶ形で人びとを誘導してまいります。さいごに、「500人がひとつになって、ありがとうの花火を蘇らせる企画」と題し、巨大モニュメント制作をはじめ、翌日の母の日に向けたワークショップを実施すると共に、自然あふれる環境下で感謝の気持ちを伝える設えにて、ひとやまちの魅力を伝えてまいります。

最後に、本日に至るまで両副室長をはじめ室メンバー一同、一丸となって企画構築に取り組んでまいりました。メイン事業当日には来場者の方々に楽しんでいただけるよう、全室企画をPRしていきながら当日に向けて全力で邁進してまいります。

室長 上田 俊也



メイン事業室長 挨拶

◆運営会計室

室 名：山田電器室
室 長：飯島 将史
会計局長：山田 圭輔
副 室 長：岩田 光治・今村 雄一
メンバー：各常設委員会出向者メンバー

5月例会メイン事業において運営会計室室長の職を仰せつかっております飯島将史です。運営会計室は、室名を山田電器室と決め、山田専務理事を会計局長として、岩田記録会計特別委員長と今村運営特別委員長を副室長とし、ともに室運営を行っております。本年度のメイン事業は「自然を通して仲間と認め合う心を培い、まちへの想いを集める」を目的として、各室の「結ぶ」「感じる」「伝える」をキーワードとした企画を通じて、利他の精神で向き合い共に手を取り真心溢れる川越を創造することに繋げてまいります。我々運営会計室としましては「支える」をキーワードとして、事業全体が滞りなく円滑に進むよう、備品の取りまとめから、誘導員計画、看護計画、清掃計画、搬入・搬出計画を担当し裏方として事業全体を支えてまいります。また、今年度は運営面での下支えに加えて、企画推進・第1事業室をはじめとする各事業室の予算編成を取りまとめ、諸先輩方の皆様、協賛会員の皆様からお預かりしている大切な予算を効果的な運動へと繋げるために、適切な予算の運用が行われているか詳細を細かく見極める予算執行の担いもいただいております。いつも我々現役の活動に対してご理解・ご協力をいただいている諸先輩方、各関係諸団体への皆様に対して感謝の気持ちを常に持って、運営面と会計面に携わってまいります。

最後に今回のメイン事業を通じて、準備段階から諸先輩方の皆様や、小中学校をはじめとする各諸団体の多くの皆様にご協力いただいております。我々がこれだけの大きな事業を実施できるのは皆様のご協力があったことと改めて実感しております。この場をお借りして御礼申し上げます。事業当日は、まちの人々が利他の精神で向き合い共に手を取り真心溢れる川越を創造することに繋げられるよう全力で取り組んでまいります。皆様のご来場心よりお待ちしております。

室長 飯島 将史

